

第16週の発生動向(2007/4/16~2007/4/22)

1. 咽頭結膜熱については、むつ保健所管内で新たに、上十三保健所管内において、第14週から**警報**が継続しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、東地方+青森市保健所管内で新たに**警報**が出され、弘前保健所(第10週~)、むつ保健所管内(第49週~)においては、**警報**が継続しています。
3. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内において、第3週から**警報**が継続しています。
4. 感染性胃腸炎については、やや減少傾向にはありますが、引き続き注意が必要です。
5. インフルエンザについては、先週に引き続き、県内すべての保健所管内において、**警報**、**注意報**のいずれかが発令されています。詳細については、[インフルエンザ情報](#)に掲載しています。

第16週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

保健所名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点
(100) インフルエンザ	157	11.21	263	17.53	208	14.86	84	12.00	182	20.22	151	25.17	1,045	16.08	33	10	5.00	147	12.25
(72) RSウイルス感染症															-2				
(73) 咽頭結膜熱	1	0.11	4	0.44	1	0.11			13	2.17	10	2.50	29	0.69	7	1	1.00		
(74) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	4.44	31	3.44	4	0.44	5	1.00	11	1.83	9	2.25	100	2.38	39			40	5.00
(75) 感染性胃腸炎	32	3.56	15	1.67	19	2.11	8	1.60	41	6.83	18	4.50	133	3.17	-22	4	4.00	28	3.50
(76) 水痘	3	0.33	2	0.22	4	0.44			21	3.50	3	0.75	33	0.79	-11	1	1.00	2	0.25
(77) 手足口病									1	0.17			1	0.02	1				
(78) 伝染性紅斑					4	0.44	4	0.80	1	0.17	15	3.75	24	0.57	-10				
(79) 突発性発しん	9	1.00	1	0.11	3	0.33			3	0.50			16	0.38	-1			9	1.13
(80) 百日咳															0				
(81) 風しん															0				
(82) ヘルパンギーナ															0				
(83) 麻しん(成人を除く)															0				
(84) 流行性耳下腺炎	13	1.44	1	0.11	10	1.11	1	0.20	7	1.17	3	0.75	35	0.83	-20	4	4.00	9	1.13
(86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					1	0.50	3	3.00					4	0.36	0				
(95) マイコプラズマ肺炎					8	8.00							12	2.00	5				

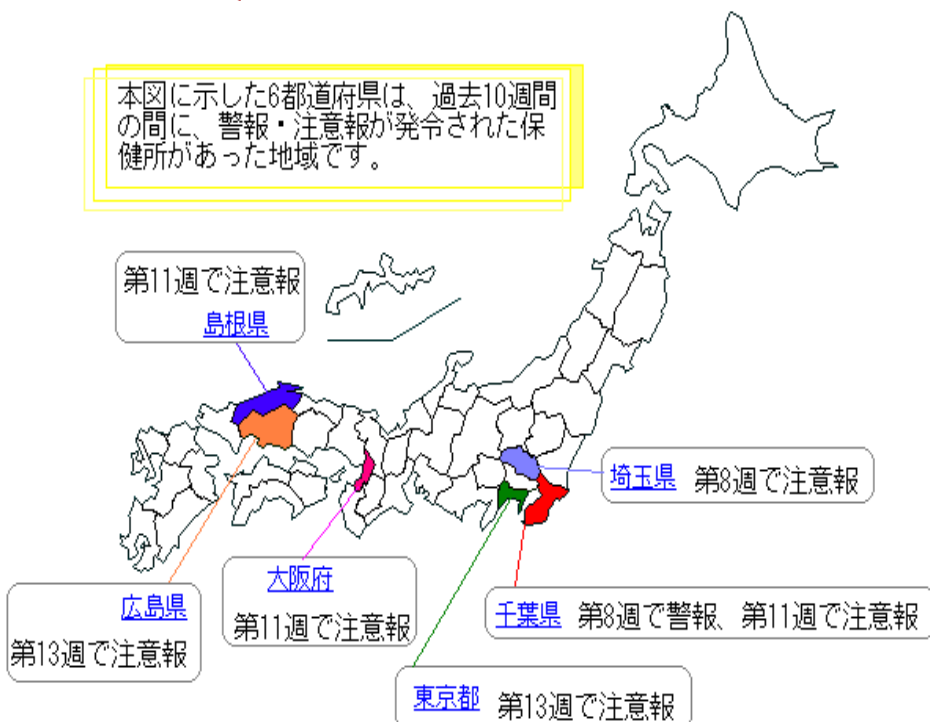
保健所名	定点数				
	インフルエンザ (小児科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
東地方	2	1	1	0	0
弘前	15	9	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
青森市	12	8	4	2	1
合計	65	42	23	11	6

は警報
  は注意報
 「空欄」: 患者発生数 0

感染症の窓

麻しん

本図に示した6都道府県は、過去10週間  
の間に、警報・注意報が発令された保  
健所があった地域です。



本県では、平成14年、五所川原保健所管内で、流行が起こって以来、少ない報告数で推移しています。現在、全国、青森県ともに、麻しんの警報・注意報は発令されていませんが、東京都内の創価大学において、本疾患が流行し、5月6日まで休校するという事例が報告されています(2007/04/20)。また、本年2月以降、西日本~関西~関東の一部において警報、注意報が発令されていました(図)。本疾患は、麻しんウイルスが、飛まつにより感染する急性発疹性疾患です。好発年齢は、乳幼児とされていますが、上記大学での流行例もあることから、ワクチン未接種で、罹患したことが無い方は、注意が必要です。予防には、**ワクチン接種**があります。発症時は、高熱が続くことが多いため、水分補給等が必要です。また、ゴールデンウィーク時に、行楽地へ出かける方は注意が必要です。

関連情報 県民のみなさまへ~麻疹(はしか)に注意しましょう~

<http://www5.pref.aomori.lg.jp/hoken/30892/cpub.html>